

2011年8月1日

各位

国立大学法人東京学芸大学
株式会社みずほフィナンシャルグループ
みずほ総合研究所株式会社

実践的な金融教育テキストとDVDの開発について

国立大学法人東京学芸大学（所在地：東京都小金井市、学長：村松 泰子）、株式会社みずほフィナンシャルグループ（所在地：東京都千代田区、取締役社長：佐藤 康博）、みずほ総合研究所株式会社（所在地：東京都千代田区、取締役社長：伊藤 薫）は、金融教育に関する共同研究を行っておりますが、このたび実践的な金融教育テキスト『考えてみよう これからのくらしとお金』およびDVDを開発いたしましたので、お知らせ申し上げます。

金融教育は子どもたちの「生きる力」を育むための取り組みであり、より多くの学校現場に広がっていくことが期待されます。そのためには実践的な内容をそれぞれの教科・領域の授業計画の中に組み込むこと、またそれと同時に、より多様な子どもたちの学びに資することが必要です。そうした認識のもと、東京学芸大学とみずほフィナンシャルグループによる金融教育に関する共同研究において、これまでの授業研究などの成果を踏まえ、今般新しいテキストおよびDVDを開発いたしました。

テキストについては、校種や学年をあえて指定せず、ステップ1～4まで生活、社会、家庭、道徳、総合的な学習の5つの教科・領域の19単元に内容を区分して、先生方がご担当されている子どもたちに合った内容を教えることができるように工夫してあります。また、先生と子どもたちとの対話形式で学習を進めていくことで、先生方にとってはより実際の授業の流れが分かりやすくなっているほか、一人ひとりが自主的・主体的に学習する際にも理解がスムーズに進むように構成されています。なお、内容は新学習指導要領に準拠したものとなっております。

DVDについては、テキストの内容を収録しているほか、合成音声による音声読み上げ機能をつけております。また、先生方に授業でご活用いただくために、授業ガイドや板書計画、イラストや新聞記事などの参考資料を多く収録しております。なお、授業ガイドについては、紙媒体での利用ができるように冊子版も作成いたしました。

このテキストおよびDVDが、「生きる力」を育む確かな学びを創造することのできる教材として、多くの子どもたちの教育に貢献することを期待しております。